

団体名	人と化学をむすぶ会*1、NPO 法人シニアしごと創造塾*2		
団体の所在地	*1 三木市 *2神戸市長田区	代表者名	*1 渡邊雄一 *2 田阪 薫

1. 事業名	環境理科教育の場を作る事業
2. 実施期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日
3. 主な実施場所	長田区:神戸市立地域人材支援センター 北区:あいな里山公園 北区: 青少協藤原台支部
4. 活動形態	環境パートナーシップ事業
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>下記の場所で環境理科実験教室を開催しました。</p> <p>【開催教室】</p> <p>1、新長田 神戸市立地域人材支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆夏休みおもしろ環境理科実験教室 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校低学年むけ(8/3、13名) ・小学校高学年むけ(8/4、13名) ・中学生むけ(8/5、4名) ◆まちの文化祭での楽しい環境理科実験教室(11/2、親子約150名)、 <p>2、北区 国営あいな里山公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆環境理科実験と自然をたのしく体験する会(7/31、親子19名) ◆あいな里山まつりでの環境理科実験教室(11/20、親子約150名) <p>3、北区 青少協藤原台支部おもしろ環境理科実験教室(3年以上の小学生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆3つの小学校の地域ごとに計3回実施(12/4、1/22、1/23、計53名) <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実験 二酸化炭素・空気を感じよう(シャボン玉実験、ローソク不思議実験)、紫外線を目で見よう(忍者えのぐでの描画、日焼け止めクリームの効果など)、身近な食べ物などのpHを調べよう、キクイモとジャガイモのでんぷん調べ、入浴剤づくりなど(あわせて温暖化、オゾン層破壊、水質汚濁、生物多様性などとの関係を説明) ◆環境クイズやパネル展示など
6. 成果・反響・ 反省点等	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、地域の活性化にも寄与しながら、幅広い一般市民(児童から大人)に環境問題への科学的理解を深めてもらうための場をつくって実行するという目標をもって行動し、一定の成果を得ました。 ・実際に各人に実験をしてもらったことが、好評(とくに子どもたちに)で、環境問題への科学的理解を深めてもらうのに役立ったと思っています。 ・さらに教材を工夫して内容を充実したものになりたいと思っています。
7. 成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・各人に実験してもらうための実験器材一式。 ・環境クイズシリーズなどの質問用紙やパネルなど。

8. 活動写真・説明	 <p style="text-align: center;">環境理科実験教室の様子</p>
------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------